

嵐寛寿郎、初代林家三平、藤田まこと、谷啓…

● 往年の役者・芸人・タレントなど5,394人収録 ●

新撰 芸能人物事典 明治～平成



9784816922831

日外アソシエーツ 編 A5・970頁 定価(本体12,000円+税) ISBN978-4-8169-2283-1 2010年11月刊行

内容見本

この1冊で近現代の芸能史を一望！

- 明治から平成の各時代に、音楽・映画・演劇・舞踏・寄席演芸・ラジオ・テレビなどで活躍した往年の歌手・役者・タレントなど5,394人を収録した人名事典。『芸能人物事典 明治・大正・昭和』(1998.11刊)を全面改訂した最新版です。
- 各人物の生没年月日、出身地、肩書、学歴、経歴などのプロフィールに加え、主要な伝記図書がわかります。
- 別名、旧名、グループ名から引ける「別名・グループ名索引」付き。

■収録人物例■

赤木圭一郎(俳優) 渥美清(俳優) 飯島愛(タレント) 石井好子(シャンソン歌手、エッセイスト) 市川団十郎(9代目)(歌舞伎俳優) 市川雷蔵(8代目)(俳優) 忌野清志郎(ミュージシャン) 大野一雄(舞踏家) 緒形拳(俳優) 快樂亭ブラック(1代目)(落語家) 片岡仁左衛門(13代目)(歌舞伎俳優) 桂ざこば(1代目)(落語家) 清元栄三郎(清元節三味線方) 越路吹雪(歌手、女優) 小林桂樹(俳優) 三遊亭円楽(5代目)(落語家) 島袋光史(琉球古典太鼓演奏者、琉球舞踊小道具制作者) 田中絹代(女優、映画監督) 谷啓(俳優、トロンボーン奏者) 梨元勝(芸能リポーター) 藤田まこと(俳優) ミヤコ蝶々(漫才師、女優、司会者) 森繁久弥(俳優) …など5,394人

小林 桂樹 こばやし・けいじゅ
俳優 ㊦ 大正12年(1923年)11月23日 ㊧ 平成22年(2010年)9月16日 ㊨ 群馬県群馬郡室田町 ㊩ 日本大学専門部芸術科〔昭和16年〕中退

父は警察官で、五輪の勝利のシンボルである月桂樹にちなんで“桂樹”と名付けられた。日大芸術科に進むが学費が続かず中退。昭和16年日活に入社。17年「微笑の国」で俳優デビュー。18年同社解散により大映へ移るが、応召。復員後、21年映画「君かと思ひて」で映画界に復帰した。26年千秋実の代役で主演した「その人の名は言えない」が出世作となり、同年サラリーマンもの「ホープさん」でも好演。27年藤本真澄にスカウトされ東宝に転じ、「ラッキーさん」「三等重役」「一等社員」などのサラリーマンものに連続出演。東宝のドル箱であった〈社長〉シリーズでは、森繁久弥、加東大介、三木のり平と共演。大半の作品で森繁演じる社長の秘書役を務め、人がよくまじめながら、どこか抜けているユーモラスな庶民を演じて人気を呼んだ。33年には100本記念映画の「裸の大将」で実在の天才画家・山下清を演じ、毎日映画コンクール男優主演賞を受賞。以来、35年の「黒い画集」、38年の「江分利満氏の優雅な生活」、平成11年の「あの、夏の日～とんでろじいちゃん」と、4度同コンクール主演賞を受賞。庶民的なサラリーマンから総理大臣役、コメディタッチから社会派まで幅広くこなせる演技派俳優であった。昭和48年フリー。1970年代以降はテレビドラマでも活躍 NHK「赤ひげ」

の麦なれこ、テレビ大賞(個人優等賞)〔昭和58年〕「赤ひげ」、NHK放送文化賞(第38回)〔昭和62年〕、橋田賞(第3回)〔平成7年〕、山路ふみ子映画賞(功労賞,第23回)〔平成11年〕

【伝記】

演技者—小林桂樹の全仕事(小林桂樹、草壁久四郎著 ワイズ出版 '96) / あの日あの夜(森繁久弥 東京新聞出版局 '86)

好評既刊

●監督、脚本家など1,472人

日本の映画人—日本映画の創造者たち 佐藤忠男 編
A5・720頁 定価(本体12,000円+税) 978-4-8169-2035-6 2007.6刊

●作曲家、編曲家など1,247人

日本の作曲家—近現代音楽人名事典 細川周平・片山杜秀 監修
A5・960頁 定価(本体14,095円+税) 978-4-8169-2119-3 2008.6刊

2014.2

お問い合わせは… 日外アソシエーツ 営業本部

TEL.03-3763-5241(代) FAX.03-3764-0845
〒143-8550 東京都大田区大森北1-23-8 <http://www.nichigai.co.jp/>

■貴店名	注文書	新撰 芸能人物事典 明治～平成	
		定価(本体12,000円+税) ISBN978-4-8169-2283-1	冊
		■お名前	冊